

2022年12月 吉日
農政ジャーナリストの会
会長 行友 弥
TEL:03(6269)9772 FAX:03(6269)9773
E-mail:info@jaja-net.org

第38回農業ジャーナリスト賞候補作品募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

農政ジャーナリストの会は、農業関係の報道、出版などに携わるジャーナリスト及び研究者などで構成された自主組織です。

当会では、創立30周年記念事業として1986年に「農業ジャーナリスト賞」を創設いたしました。本表彰制度は、対象年度において出版、放送された農林水産業、食料問題ならびに農山漁村の地域や環境等に関する報道（ルポルタージュ、新聞などの連載企画、出版物、放送番組等）を通じて顕著な業績をあげたジャーナリストを表彰する制度です。

このたび、第38回農業ジャーナリスト賞候補作品を募集しますので、別紙ご参照の上、積極的にご推薦下さいますようご協力をお願い申し上げます。

なお、ご不明の点がございましたら事務局までお問い合わせください。

農政ジャーナリストの会事務局

〒100-6826 東京都千代田区大手町1-3-1

JAビル26階

TEL:03(6269)9772 FAX:03(6269)9773

E-Mail:info@jaja-net.org

ホームページ: <https://jaja-net.org/wp>

農業ジャーナリスト賞募集要項

● 応募対象

- ◇ 農林水産業、食料問題ならびに農山漁村の地域問題などに関する報道
・連載企画／ルポルタージュ／出版物／放送番組 等
- ◇ 2022年1月1日～12月31日までに国内で発表された作品

● 推薦方法

- ◇ 別紙推薦書に必要事項を記入の上、資料を添えて事務局へ郵送ください
・必要資料 作品10部（コピー可）
*作品が放送の場合は、作品DVDと台本を各10部
- ◇ 送付先
・〒100-6826 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル26階
農政ジャーナリストの会「農業ジャーナリスト賞」係

● 応募締切

- ◇ 2023年2月20日（月）消印有効

● 審査

- ◇ **審査のポイント**
・社会性／独自性／影響力／訴求力 等

● 表彰

- ◇ 受賞作品は、農政ジャーナリストの会総会において表彰され、機関誌『日本農業の動き』およびホームページにおいて一般に紹介されます。
- ◇ 国際農業ジャーナリスト連盟（IFAJ）が、世界の加盟団体に呼びかけて農業関連の記事、映像等の中から優秀な作品を表彰する「Star Prize」（スタープライズ）の日本の推薦作品候補となります。「Star Prize」の受賞作品は、IFAJ世界大会において表彰され、会場内で紹介されます。

今回は、そのうちの「写真部門」について募集します（別紙参照）。

尚、「写真部門」は現行農業ジャーナリスト賞の対象外です。

* 詳しくは、国際農業ジャーナリスト連盟のホームページ (<http://www.ifaj.org/>) と「写真部門」の説明をご覧ください。

<https://www.ifaj.org/contests-and-awards/ifaj-star-prize-photography/#1482251544753-a619387c-2079>

第 38 回農業ジャーナリスト賞候補作品推薦書

作 品 名		
筆 者 ま た は 代 表 者	氏 名	
	現職・略歴	
推 薦 の 理 由		
推 薦 者	氏 名	
	所属団体名	
	役 職 名	
担 当 者 連 絡 先	氏 名	
	E - M a i l	

農業ジャーナリスト賞規定

第1条（名称）

本賞は、農業ジャーナリスト賞と称する。

第2条（目的）

本賞は、農林水産業、食料問題ならびに農山漁村の地域や環境に関する優れた報道（ルポルタージュ、連載企画、出版物、放送番組等）を通じてジャーナリストとして顕著な業績をあげたものを表彰する。

第3条（授賞作品）

本賞の授賞作品は、毎年1月から12月までに国内で発表されたものとする。

第4条（選考）

農政ジャーナリストの会が委嘱した選考委員会で推薦された作品の中から、農政ジャーナリストの会役員会で決定する。

第5条（表彰）

本賞は、賞状ならびに副賞とする。表彰は毎年農政ジャーナリストの会の定期総会で行う。

第6条（受賞作品の公表）

本賞の受賞作品は、農政ジャーナリストの会機関誌「日本農業の動き」に紹介する。

第7条（その他の事項）

本会は、授賞作品について、国際農業ジャーナリスト連盟（IFAJ）の「Star Prize」等に推薦できる。

その他、本賞に関する事項は農政ジャーナリストの会の協議で決定する。

選考委員（順不同）

小田切 徳美 明治大学農学部教授

阿南 久 （一社）消費者市民をつくる会代表

（元消費者庁長官）

榑田 みどり 明治大学農学部客員教授（農業ジャーナリスト）

三森 かおり （有）ぶどうばたけ取締役

大村 美香 朝日新聞編集委員

阿部 道彦 （一社）農山漁村文化協会役員

鎌仲 ひとみ （株）ぶんぶんフィルムズ・映画監督

（2022年12月現在）

農政ジャーナリストの会について

農政ジャーナリストの会は1956年（昭和31年）、農業、農政に関心を持つ一般紙、専門紙誌、通信社、放送局、雑誌の記者、編集者、フリーライター、研究者などで結成した自主組織です。会員は全国で約300人。4半期ごとにテーマを決めて研究会を開催するほか、講演会、討論会、シンポジウム、国内・海外で共同取材等を随時開催し、これらの成果を機関誌『日本農業の動き』に掲載し、年4回出版しております。同誌は1965年（昭和40年）の創刊以来、2018年（平成30年）11月発行で「200号」に達しました。また、国際農業ジャーナリスト連盟（IFAJ）にも加盟し、2007年（平成19年）9月には、IFAJの国際大会をアジアで初めて日本（東京、宮城、岩手、山形）で開催しました。

○ 歴代会長（*当時）

- 初代 団野 信夫（朝日新聞*）
- 2代 遠藤 太郎（読売新聞*）
- 3代 山地 進（日本経済新聞*）
- 4代 古野 雅美（共同通信*）
- 5代 黒川 宣之（朝日新聞*）
- 6代 中村 靖彦（NHK*）
- 7代 岸 康彦（日本経済新聞*）
- 8代 中村 靖彦（NHK*）
- 9代 須田 勇治（日本農業新聞*）
- 10代 野村 一正（時事通信*）
- 11代 合瀬 宏毅（NHK*）
- 12代 石井 勇人（共同通信）
- 13代 行友 弥（元毎日新聞）

2022年12月